

目標達成計画

作成日：平成30年2月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1(1)	【理念の共有と実践】 理念の共有が不十分で職員ひとりひとりが漠然としており、浸透しておらず、理念に基づいてケアへの反映ができていない	職員が理念を的確に理解し、共通理解を図ることが出来る。また、職員全体で理念を展開し、ケアに反映することが出来る	・ミーティングなどで理念を周知し、意識や理解を深める ・定期的に理念を確認する機会を設ける ・確実に実施できるように、理念を具体的な目標に落とし込む ・決定した目標に関して、随時、評価、検討、改善、を	12ヶ月
2	2(2)	【事業所と地域との付き合い】 総代様のご協力も徐々に得られてきたいですが、こちら側から出向く機会が少ないです。入居者様の重度化が著しい中、それでも社会資源・地域資源を活用できるようにする。	地域の方々に施設へ来て頂くばかりではなく、こちらからも積極的に出向き事業所・施設の存在を認知してもらえるよう取り組む。	入居者様個々の状態に合わせて、地域行事へ参加し触れ合いが持てるようレクリエーションの一端に取り入れます。また、地域行事の年間スケジュールに合わせたレク企画を行う	12ヶ月
3					3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。